

修多羅小学校・古前小学校

統合準備委員会だより

第9号

2月15日（月）の第9回統合準備委員会については、福岡県における新型コロナウイルス感染症の緊急事態宣言の期間が延長されたため、書面による開催としました。事務局から送付された資料に基づき、「校歌」、「通学路に関する要望」、「閉校・開校記念事業」について、意見集約を行いました。

☆ 校歌について ☆

校歌の制作者については、ひびきの小学校校歌の作詞・作曲をした富永裕輔氏に決定しました。

【校歌の制作者】



氏名 富永 裕輔

プロフィール

北九州市出身。シンガーソングライター、北九州市文化大使、八王子観光PR特使、築上町観光大使

NHK北九州放送局80周年事業“きたきゅうのうた”グランプリ受賞「ひまわりの花」、北九州市人権教育教材集「新版・いのち」掲載曲「明日への翼」、北九州市立ひびきの小学校校歌「その名ひびきの」等、北九州市に根ざした楽曲も多数手がけている。

校歌の制作にあたり、12月18日から翌年1月15日の期間で、児童・保護者・教職員を対象に、「校歌の歌詞に入れたい言葉」についてのアンケートを実施しました。要望の多かった言葉は、「くきのうみ（小学校）」「なかよく・なかよし」「笑顔」「元気」「海」でした。また、現在の修多羅小・古前小の校歌に使われている歌詞の一部についても、要望がありました。今後、校歌の制作者である富永氏にアンケート結果を提供し、校歌の作詞の参考にさせていただくことにしています。

☆ 通学路に関する要望について ☆

1月21日に統合準備委員会委員に加えて、若松警察署や若松区役所まちづくり整備課と一緒に通学路の安全点検を行いました。



安全点検の結果に基づき、歩道部へのカラー舗装、路面表示等、子どもたちの安全な通学のために改善が必要と思われる箇所の対策案について、要望書を作成し、警察署や市建設局などの関係機関へ提出します。

☆ 閉校・開校記念事業について ☆

閉校式・開校式については、現時点の予定として、令和4年3月に修多羅小学校・古前小学校ともに閉校式を実施し、同年4月に開校式を行う予定と事務局から説明がありました。

また、過去閉校した学校では、統合準備委員会からの要望を受けて、各学校のこれまでの歩みを卒業生や保護者・地域、教職員の方々がいつでも見ることができるよう、各学校の校歌や校章、校旗、歴代学校長の写真、沿革、思い出の写真などを飾るメモリアルルーム（コーナー）を新しい学校に設置していると説明がありました。具体的に何を残し、どのように飾るのかなどについては、今後、統合準備委員会で協議していく予定です。

《次回の開催について》

次回の統合準備委員会は、3月に開催する予定です。

《発行者》：修多羅小学校・古前小学校統合準備委員会
（事務局）北九州市教育委員会事務局総務部企画調整課
（学校規模適正化担当）

〒803-8510

北九州市小倉北区大手町1-1 小倉北区役所庁舎東棟6階

TEL：093-582-2357 FAX：093-581-5871

企画調整課HP：<http://www.city.kitakyushu.lg.jp/kyouiku/kyou-kikaku.html>

